

あみ

議会だより



令和元年度補正予算「可決」…	2ページ
13人の議員 町政を問う…	6ページ
各常任委員会報告…	20ページ
所管事務調査報告…	23ページ

第163号

令和2年2月14日発行

茨城県阿見町議会

E-mail: gikaijimukyoku-ofc@town.ami.lg.jp
URL: <http://www.town.ami.lg.jp/category/740-0-0-0.html>

阿見町議会

検索

もちつき会 (南平台保育所)

新年のごあいさつ

阿見町議会
議長 吉田 憲市

明けましておめでとうございます。町民の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より町議会に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私も議会は、町民の皆様と向き合う議会の見える化と議会改革に取り組んでおります。昨年は、インターネットによる本会議のライブ・録画中継、議会報告会の開催、全員協議会の公開によって、広く町民の皆様に関心を持っていただけたよう進めてきました。今年

はさらにタブレット端末を活用した効率的な議会運営やペーパーレス化を検討しております。こうした取り組みを通じて、町民からの意見・要望に耳を傾け、町民ニーズに応えたいとする議会改革、そして阿見町の発展と住民福祉の向上に取り組んでまいります。

今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も皆様にとつてすばらしい年になりますよう心からお祈り申しあげ、新年のごあいさつといたします。

町民の皆様へ

ご健勝とご多幸を

お祈り申し上げます



阿見町議会議員一同

令和元年第4回定例会

令和元年度一般会計補正予算可決

初日には、条例の制定のほか、条例の一部改正及び令和元年度一般会計補正予算などを含む35件の議案が提出され、専決処分など4件を承認しました。付託案件については、後日各常任委員会で慎重審議を行いました。

2日目から4日目には一般質問を行い、13名の議員が登壇し、活発に町政を質しました。最終日には、条例の制定、条例の一部改正及び令和元年度一般会計補正予算などを含む議案31件を可決しました。



令和元年第4回定例会の様子（12月17日）

【補正予算の主な内容】

- 定住促進・少子化対策事業（三世代同居・近居促進奨励金）
- 介護保険特別会計繰出金（介護給付費繰出金）
- 強い農業・担い手づくり総合支援事業（強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金）
- 阿見東部工業団地・阿見吉原地区企業誘致事業（奨励金）
- 道路橋梁維持補修事業（維持補修工事、交通安全施設工事）

12月補正予算の結果

会計名	補正後の予算額	補正額
一般会計	166億1381万5千円	1億3356万3千円
特別会計	国民健康保険	2707万4千円
	公共下水道事業	499万1千円
	農業集落排水事業	1342万9千円
	介護保険	3710万2千円
	後期高齢者医療	△122万6千円
水道事業会計	17億3224万3千円	△3万3千円
総額	295億6927万7千円	2億1490万円

12月定例会 質疑

**専決処分の承認を求めることについて
(損害賠償の額を定めることについて)**

問 台風15号の強風が原因で倒壊した住居表示案内板に、走行してきた車両が接触したとのことですが、住居表示案内板というのはどのようなものか伺います。

答 実物は役場の正面入り口の歩道橋をおりたところに看板があります。中央一目から中央八丁目までの区域を1つの案内板に表示したものです。

阿見町職員の給与に関する条例の一部改正

問 地方自治法が改正されたことによつての文言整理という事で、成年被後見人または被補佐人を削除する条項との説明ですが、この間阿見町でこの条項の影響で職員採用試験を受けられなかった人はいましたか。

答 この条項に抵触した関係の職員等はおりません。

阿見町下水道事業の設置等に関する条例の制定

問 下水道事業が企業会計になるということですが、上下水道審議会は今までどおり行われるのですか。

答 今までどおり上下水道審議会は行っています。



水道事務所

阿見町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

問 阿見町でこれまでに災害援護資金の貸付実績がなかった理由を伺います。

答 理由は把握しておりません。

阿見町特別会計条例を廃止する条例の制定

問 現行の阿見町特別会計条例には阿見町公共下水道事業特別会計と阿見町農業集落排水事業特別会計の2つしか載っていない理由を伺います。

答 国民健康保険特別会計や後期高齢者特別会計などありますが、これらについては上位法があり、その上位法に基づいて特別会計を設けなければならないとなつては、わざわざ特別会計条例に入なくてもいいということです。



問 政令で特別会計を設けなければならぬとなつては、わざわざ特別会計条例に入らなくてもいいということですか。

答 そのとおりです。

12月定例会 質疑

阿見町特別会計条例を廃止する条例の制定

問 他市町村では、法律で定まっても市町村の条例にも入れ込んであるところが多いのですが、本来のあり方はどちらになりますか。

答 どちらが正しいのかということは現時点ではわかりません。必要であればしかるべき対応をさせていただきますか。

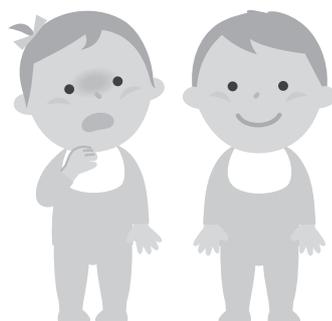
問 実際には特別会計があるのに特別会計条例を廃止してしまおうというところ、今後新しく特別会計をつくった場合には、また改めて特別会計条例を制定するということですか。

答 今回は廃止しますが、新たに条例に載せる必要があるというような会計ができた場合には、この条例を制定していきたいと考えています。

令和元年度阿見町一般会計補正予算 未熟児養育医療給付費について

問 未熟児養育医療給付費について、今回国のほうから国庫支出金が、県のほうから県支出金が出ています。当初予算約203万6千円ありましたが、186万2千円の補正の理由を伺います。

答 未熟児の出生数が令和元年10月末現在で21名となっております。未熟児養育医療の対象となるお子さんが当初予定していた人数よりも増えているため、今後の見込みを踏まえまして増額補正をしました。



議会ネット中継を開始しました

阿見町議会では、町民に開かれた議会を目指すため、自宅等のパソコンやスマートフォンからでも手軽に議会の模様を視聴できるよう、令和元年第3回（9月）定例会からYouTubeを用いたライブ中継及び録画中継を開始しました。

中継内容は、本会議場で行われる議案審議や一般質問等の模様を配信しています。



YouTube 阿見町議会

検索

全国町村議会議長会 創立70周年記念表彰

全国町村議会議長会では、本会創立70周年を記念し、町村議会議員として地域社会の発展と住民福祉の向上に寄与されたことに対し、佐藤幸明議員が全国町村議会議長より表彰されました。



12月17日に吉田議長から表彰状が伝達されました

佐藤幸明議員（右）
吉田憲市議長（左）

令和元年第4回定例会議案・審議結果一覧（令和元年12月3日～12月17日）

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名																	
			賛	反	吉田	石引	井田	高野	樋口	栗原	野口	永井	海野	平岡	久保谷	川畑	難波	紙井	柴原	久保谷	倉持	佐藤
			成	対	憲市	大介	真一	好央	達哉	宣行	雅弘	義一	隆	博	充	秀慈	千香子	和美	成一	実	松雄	幸明
118号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	原案承認	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
119号	阿見町職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
120号	阿見町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
121号	阿見町職員の旅費に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
122号	阿見町下水道事業の設置等に関する条例の制定について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
123号	阿見町行政組織条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
124号	阿見町消防団員の定員、任免、給与、勤務等に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
125号	阿見町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
126号	阿見町附属機関の設置に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
127号	阿見町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
128号	阿見町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
129号	阿見町予防接種健康被害調査委員会条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
130号	阿見町町道の構造の技術的基準に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
131号	阿見町下水道条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
132号	阿見町下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
133号	阿見町農業集落排水事業受益者分担金に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
134号	阿見町農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
135号	阿見町水道事業給水条例の一部改正について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
136号	阿見町特別会計条例を廃止する条例の制定について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
137号	阿見町公共下水道整備基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
138号	阿見町農業集落排水事業債減債基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
139号	令和元年度阿見町一般会計補正予算（第5号）	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
140号	令和元年度阿見町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
141号	令和元年度阿見町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
142号	令和元年度阿見町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
143号	令和元年度阿見町介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
144号	令和元年度阿見町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
145号	令和元年度阿見町水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
146号	国補下第1-2号公共下水道管路工事請負変更契約について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
147号	防子交第1-1号荒川本郷地内道路新設工事請負変更契約について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
148号	阿見第一小学校トイレ他改修工事請負変更契約について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
149号	阿見町小学校入学祝い品支給ランドセル購入売買変更契約について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
150号	阿霞維補第1号霞クリーンセンター1号ろ過式集塵器ろ布他更新工事請負変更契約について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
151号	阿見中学校外壁・屋上防水改修工事請負変更契約について	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
152号	損害賠償の額を定めることについて	原案可決	17	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長（吉田憲市議員）は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。

※「○」は賛成、「×」は反対、「-」は欠席を表します。

13人の議員

町政を問う



1. 平岡 博 議員(P7)

ナショナルサイクルルート指定「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を阿見町は活かせるか 他1件



2. 紙井 和美 議員(P8)

誰も置き去りにしない社会を目指すSDGsの推進について 他2件



3. 高野 好央 議員(P9)

教職員の働き方改革は進んでいるか



4. 樋口 達哉 議員(P10)

阿見町の防災態勢について 他1件



5. 海野 隆 議員(P11)

非常用持ち出し品や非常用備蓄品の準備に補助を 他1件



6. 難波千香子 議員(P12)

町民参加型予算の導入について 他2件



7. 永井 義一 議員(P13)

阿見町の水害対策について 他2件



8. 川畑 秀慈 議員(P14)

今後の総合計画の策定について 他1件



9. 石引 大介 議員(P15)

異世代ホームシェアの推進について 他1件



10. 栗原 宜行 議員(P16)

阿見町における学校教育施設の整備は進んでいるか



11. 佐藤 幸明 議員(P17)

牛久阿見インターから町内へのアクセス道路について 他1件



12. 柴原 成一 議員(P18)

阿見町の将来について



13. 倉持 松雄 議員(P19)

地域コミュニティについて 他2件

※一般質問の内容は、質問者の責任において作成されたものを掲載しております。

ナショナルサイクルルート指定「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を阿見町は活かせるか



平岡 博 議員

千葉町長／県及び関連市町村や民間企業・団体等と適切な役割分担のもと相互に連携しながら取り組みます

平岡 都市計画道路 立ノ越・大室線の整備でサイクルルートの環境改善の検討を。

都市計画道路立ノ越・大室線は、地域連携機能を有する路線として重要な役割を担っています。暫定的な整備のため管理者である茨城県は、都市計画に定められた計画幅員16メートルでの整備を指すこととしています。

都市計画道路再検討結果において、将来交通量推計においても混雑度が高くなることも予想され、交通量の推移

町長

新設グラウンドは、生徒の安全確保と生徒への指導が十分に行われる場所として選定している。理解しています。今後のつくば霞ヶ浦りんりんロードの活用は、県及び関連市町村や民間企業・団体等と適切な役割分担のもと、サイクリングを活かした観光交流を推進するため、相互に連携しながら取り組みます。

平岡

霞ヶ浦高等学校校や附属中学校生徒の自転車利用に備えた安全対策、つくば霞ヶ浦りんりんロードと合わせた路線の整備を。

セーリング会場の遺構の活用

千葉町長／当該跡地の有効活用を検討してまいります

平岡

今後の利活用については、阿見町が「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の検

討に乗り出すとしたら、霞ヶ浦高校と大室グラウンドの存在は無視できないものと思われま。思い切った考えをいえば、花室川の河口あたりから大室グラウンドあたりまで、霞ヶ浦の湖水域に自転車専用の橋を掛けて、つなげてしまう構想も出てきます。霞ヶ浦の内水面は国交省の管轄です。ナショナルサイクルルートも国交省の指定です。さらに大井川知事は「つくば霞ヶ浦りんりんロード」押しして、阿見町の現状を県に訴えてよりよいものにしていこうと相談もできるのではないで

しょうか。この機をとらえて調査研究し、構想の1つや2つ提起してもよろしいと思えますがどうですか。最後に堤防サイクリングロードへの街灯の設置をお願いしたいのと、国体会場跡地にモニユメントを設置して阿見町で国民体育大会セーリング競技を開催したいという記憶を残して、次の世代にもわかるような形をつくってもらいたい。

町長

茨城国体セーリング競技につきましましては、大室地区にある霞ヶ浦高校のグラウンドを活用させていただきます。湖岸に棧橋等を整備し、特設会場として競技運営に臨みました。現在、仮設として整備した艇置場の舗装の撤去や湖畔のスロープの解体工事を進めており、工期は令

町長公室長

街灯は関係機関と協議していきま。モニユメントは現在製作予定中です。



国体セーリングの聖地

誰も置き去りにしない社会を目指すSDGsの推進について

千葉町長／町としても町民と一緒に
なってSDGsの推進に努めて
まいりたい

紙井 地球の未来のあるべき姿を作る、誰一人取り残さない持続可能な開発目標であるSDGsの当町の取り組みは進んでいるか。

町長 町としても町民と一緒に頑張ってまいりたい。

紙井 再生可能エネルギーの利用拡大についての考え方は。

町民生活部長

太陽光パネル設置の
公共施設屋根貸し事業、

県の家庭用燃料電池システム・リチウムイオン蓄電装置設置補助事業（1基5万円、10基分）を導入し、広く住民に周知しています。

紙井 当町の小中学校では、SDGs及びESDの手引を使った学習は行っているか。

指導室長

今年度8
月に町教育
推進委員会において各
学校に説明。SDGs
の17の目標を児童生徒
に認識させるため、今
後も教育課程全体で推
進を図ってまいりたい。



紙井 和美 議員

コミュニティバスの運行で、 町内の移動を快適に

千葉町長／国庫補助金の増額が見込めないため、当面はあみまるくんの改善を重ねながら充実を図りたい

紙井 ①ドアツードアのデマンドタクシーと、シャトルバスのように移動するコミュニティバスの両方のメリットを活かした形態はできないか。

②種類を走らせているつくば市と当町との運行形態の違いは。



つくば市のコミュニティバス（つくバス）

町長 ①国庫補助金の増額が見込めないため、当面はあみまるくんの改善を重ねながら充実を図りたい。

都市計画課長

②つくば市は、国庫補助金を受けずに市の単独財源と運行売上上で実施しています。当町はデマンドタクシーにおいて補助金を導入しており、さらに新たな公共交通の増額は難しい状況です。

災害時の避難所のあり方について

町民生活部長／現在の避難所マニュアル基準値をスフィア基準に照らし合わせて少しでも近づけるよう努力したい

紙井 ①避難所運営部隊を教育委員会

だけでなく他の部署からも人選し、さらに諸団体や地域住民からも運営や研修に携わる体制ができないか。

②福祉避難所のあり方については、当事者の意見を聞くため障がい者の方々と懇談形式で意見交換をしてはどうか。

③避難所などで暮らす人が、人らしく生きるための必要なスペースや環境等を定めた基準である「スフィア基準」についての考えは。

町民生活部長

①避難班プラスアルファの部分を設定し、事前に割り当てておく事とし、訓練等に参加させていく。住民の中からワークシヨップと並行して研修も行っており、さらに充実させて輪を広げていきたい。

②福祉避難所の改善等においても、障害をお持ちの方たちとも今後意見交換の場等を設けて活かしていきたい。

③現在の避難所マニュアル基準値をスフィア基準に照らし合わせて、少しでも近づけるよう努力したい。

※スフィア基準

避難所の質の向上を考えると、参考にすべき国際基準

教職員の働き方改革は進んでいるか

湯原教育長／教職員が授業の準備や児童生徒と向き合うための時間を十分に確保できるように働き方改革を推進していきたい



高野 好央 議員

高野

現在の学校教育は学習指導の課題は複雑化・困難化しています。「ブラック」と呼ばれ、教員採用試験の倍率も年々低下し、優秀な人材が教師という仕事を敬遠していきます。危機感をもっていたり、働き方改革は進んでいるのか伺います。

高野 働き方改革が、始まり何年か経ちましたが、その間検証はしましたか。

高野

高野 働き方改革が、始まり何年か経ちましたが、その間検証はしましたか。

指導室長

全教職員の時間を、毎月教育委員会に報告してもらい、効果的な取り組みについての情報共有を行っております。

教育長

地域や保護者との理解と協力を得ながら、業務の適正化や人的支援を進め、教職員が授業の準備や児童生徒と向き合うための時間を十分に確保できるように、働

高野

高野 教職員からの不満や要望は上がってきていますか。

指導室長

部活動の朝練習を無くした事、留守番電話を導入した事について、時間外勤務に非常に効果があるという声を多く聞いております。

高野

阿見町でも様々な取り組みをしていることは理解しています。しかし、現場からは依然として「忙しい・人が足りない」という声が聞こえます。働き方改革導入前と後で、仕事量の変化がないように見えますがどうでしょうか。

指導室長

子ども達の為に、

指導室長

子ども達の為に、

高野

中央教育審議会がまとめた「変形労働時間制」は、

高野

現場には現実的ではないと思います。現場では、非常に不安視しています。内容はどう思いますか。

指導室長

メリットもあると思いますが、夏休み中も閉庁日以外は休めないのが現状です。現在と異なる労働時間制を導入しても、業務改善なくして働き方改革は実現しないと考えております。

高野

阿見町では導入を検討していますか。

指導室長

様々な問題点も示されており、国や県の動向、教職員の意向を踏まえながら、慎重に検討していきたいと考えております。

高野

働き方改革で制度を整えるのは大事です。しかし、現場がその成果を感じているかどうか、重要だと思えます。「環境が変わると意識が変わる、意識が変われば働き方も変わる」。現場の小さな声に耳を傾け、現場に寄り添った教育委員会になっていただきたいと思えます。



阿見町の防災態勢について

千葉町長／災害対策本部の開催や避難勧告等の発令に関して、機を逸することなく、また空振りを恐れず躊躇せずに対応することで町民への不安を払拭できることが実感できました

樋口 台風21号について阿見町の対応、被害状況、教訓や課題等は。

町長 水戸地方気象台から「土砂災害警戒情報」が発令されたことを受けて、3回の災害対策本部会議を開き、土砂災害警戒区域に居住する世帯へ警戒レベル4の避難勧告を発令し、指定避難所1カ所を開設して避難者の受け入れ対応を行いました。

人的な被害はありませんでしたが、床下浸水が2件、その他道路冠水、河川水路の越水等が発生し、土砂崩れ

も2件起こりました。

教訓や課題としては、災害対策本部の開催や避難勧告等の発令に関して、機を逸することなく、また空振りを恐れず躊躇せずに対応すること、町民への不安を払拭できることが実感できました。

樋口 ハザードマップの周知状況は。

町民生活部長

土砂災害ハザードマップ、洪水ハザードマップ共に対象区域の全世帯に配布しております。

また、役場窓口で配



樋口 達哉 議員

布するほか、ホームページに掲載し、必要に応じていつでも情報

阿見町の「災害廃棄物処理計画」について

千葉町長／町では、災害で発生した廃棄物を適正かつ迅速に処理することを目的として、平成31年3月に「阿見町災害廃棄物処理計画」を策定しました

樋口 策定の背景及び目的は。



災害廃棄物「仮置き場」(常陸大宮市)

収集できるようにしております。

町長 災害廃棄物は東日本大震災時、屋根瓦、ブロック塀等の瓦礫のほか、家具、ガラス等が発生しました。また、近年の風水害でも同様です。これらの廃棄物は、短期間で大量に発生するとともに、衛生環境を悪化させ、復旧・復興の妨

げになります。

以上のような背景から、町では、災害で発生した廃棄物を適正かつ迅速に処理することを目的として、平成31年3月に「阿見町災害廃棄物処理計画」を策定しました。

樋口 阿見町の災害ごみの「分別要領」は。

町民生活部長

受け入れ場所を震クリンセンター内の広場に想定しており、基本的な区分は、燃えるゴミ、燃えないゴミ、粗大ごみ、資源ごみ、



混合状態のごみ (大子町)



「分別」が徹底できなかったごみ(常陸太田市)

廃家電、処理困難物の分別を考えております。また、被害状況に応じて受け入れ場所を拡大し、金属くず、木くず、コンクリート・瓦類、畳等を加えた分別受入を想定しております。

樋口 久慈川が氾濫した大子町では、「仮置き場」の具体的な候補地まで決めていなかったため、想定以上のごみが発生し処理が遅れました。これらの教訓をふまえ、ハザードマップに示された、被災予想地域周辺の仮置き場候補地の検討が必要だと考えます。

久慈川が氾濫した大子町では、「仮置き場」の具体的な候補地まで決めていなかったため、想定以上のごみが発生し処理が遅れました。これらの教訓をふまえ、ハザードマップに示された、被災予想地域周辺の仮置き場候補地の検討が必要だと考えます。

非常用持ち出し品や非常用備蓄品の準備に補助を

千葉町長／現在の所、購入費用に対する補助制度は考えていないが、重要性について広報したい

海野

避難勧告対象世帯数及び人数はどの程度だったか。

また、避難された住民が知り合いやその他の避難所以外に避難をしたかどうかは検証したか。

町長

台風19号の時は、1カ所の避難所に4世帯12人が避難しました。

町民生活部長

避難勧告対象は、土砂災害警戒区域の206世帯、569人です。

台風19号では町全体で合計69世帯、131人、台風21号に伴う大雨では4世帯5人が避



海野 隆 議員

町長

避難所で過ごすための食糧や身の回りの品々を各自で準備することは「自

助」の観点から基本です。現在の所、購入費用への補助制度は考えていません。

海野

災害時は自助が基本だ。非常用持ち出し品や非常用備蓄品の準備に補助をして災害に備える意識を高めるべきではないか。

町民生活部長

県内で補助制度を整備している市町村の情報はありません。全国でも数例ある程度です。阿見町内で準備している世帯は、避難所開設訓練時のアンケートでは、平成30年度は48%、今年度は41%でした。

海野

国土強靱化地域計画の策定状況はどうか。

町民生活部長

国交省や農水省等の32の交付金や補助金が、地域計画策定の条件となっていることから、急ピッチで策定の準備をしています。

海野

在校中に、けがや病気などでもあります。多目的トイレや階段昇降機などを学校や放課後児童クラブに、標準整備することが必要ではないか。

教育長

町立小中学校10校の内、多目的トイレを整備している学校は5校、階段昇降等バリアフリーが整っている学校は1校のみです。すべての学校で障がい者受け入れ態勢が整っているわけではないが、バリアフリーに配慮した整備を進める

学校における障がい者受け入れ態勢の整備について

湯原教育長／すべての学校で障がい者受け入れ態勢が整っているわけではないが、バリアフリーに配慮した整備を進める



あさひ小学校の多目的トイレ

非常に必要な指摘だと受け止めている。今後の整備には、予算も含めて様々な課題があると思うが、エレベーターは、ひとつだけ整備されている本郷地区のあさひ小学校に加えて、中央地区にも整備できるような観点で検討していきます。

町長

非常に重要な指摘だと受け止めている。今後の整備には、予算も含めて様々な課題があると思うが、エレベーターは、ひとつだけ整備されている本郷地区のあさひ小学校に加えて、中央地区にも整備できるような観点で検討していきます。

町民参加型予算の導入について

千葉町長／令和2年度に旧実穀小・旧吉原小地区で、3年度から旧小校区の全8地域での導入を目指します

難波

町民と行政が目的意識を共有し、地域の課題を解決していくという「協働のまちづくり」が求められている。そこで、地域予算の創設によるまちづくりと、町民参加型予算の導入についての概要と進捗状況はどうか。地区員等の配置はどのように考えているのか。

町長

地域予算制度は住民の自治意



地域の要望



識を向上させ、協働のまちづくりを推進する効果的な手法と考えています。概要は旧小学校単位に各行政区の代表者で「地域会議」を設置し、各行政区からの課題を検討したうえで町へ要望を提出するもので、町では翌年度の予算に反映させたいと考えます。令和2年度に旧実穀小・旧吉原小地区で、3年度から旧小学校区の全8地域での導入を目指します。また、各行政区から地区



難波千香子 議員

委員を選出してもらい、地域担当職員も配置する予定です。

難波

地域予算ほどの程度か。要望内容の規制は設けるのか。

町民生活部長

令和3年度は各地

難波

域、上限50万円を予定し、4年度からは状況を勘案してから決めたい。要望は規制を設けず挙げてもらおうと考えています。

難波

丁寧な制度の説明を町民に対してお願いしたい。

命を守る防災対策・要支援者等への戸別受信機の配備について
千葉町長／戸別受信機を含む今後の防災行政無線の拡充は町内の難聴地域を的確に捉え、中長期的に考えていきたい

難波

災害時の被害を減らす為には、情報伝達手段の強化が重要と考える。避難行動要支援者や情報の入

手が困難な高齢者等への、戸別受信機の対応を進めるべきではないか。また各学校の避難所運営委員会の設立・

運営状況はどのようなのか。

町長

戸別受信機は町内227カ所へ配備。戸別受信機を含む今後の防災行政無線の拡充は町内の難聴地域を的確に捉え、中長期的に考えたい。吉

学校区児童館の建て替え及び子育て支援センターの拡充は

千葉町長／設置場所や規模、必要な機能などを検討し、子育て支援拠点の整備に向けて進めてまいります

難波

老朽化した学校区児童館の今後の建て替えの計画はあるのか。児童館と子育て支援センターを一体的に、安心して子育て



学校区児童館

町長

学校区児童館は築45年、修繕しながら維持しており、子育て支援センターは、利用者が増加し手狭になつているため、今後設置場所や規模、必要な機能などを検討し、子育て支援拠点の整備に向けて進めてまいります。

阿見町の水害対策について

千葉町長／国からの交付金等を活用しながら年次計画において事業を進めております



永井 義一 議員

永井 異常気象という言葉がいわれ

ています。阿見町でも「5年に一度、10年に一度」といわれているような災害がここ数年の間に何回も起こっています。

今年だけでも9月5日の台風15号や10月12日の19号、また10月25日には前線の影響で阿見町でも強風や大雨が降りました。

町では幸い大きな被害はなかったものの、何カ所かで樹木の倒木や洪水、がけ崩れなども起こりました。これからも起こりうる災害について、町としての具体的な対策を伺います。

町長 町では、既成市街地において大雨等による浸水被害のある区域を解消するため、都市排水路の整備を行っております。

うずら野地域については、10月25日の大雨時、既設の都市排水路が満水となり周辺の道路排水を処理することが出来ず、道路内に水が溜まってしまいう状況にありました。早急な雨水排水対策が求められていることは十分に承知してはいますが、整備に多大な事業費がかかることから、国からの交付金等を活用しながら年次計画において事業を進めております。

永井 越水しないためにも、道路を少しかさ上げするとか、近くの土地に調整池をつくる、それも無理なら、町有地・民有地などの地下に貯水槽をつくり、一時的にそこに流すとかの方法があると思います。そのような対策は出来ないのでしょうか。

産業建設部長

今回の越水の排水路は30年以上たっており、当時は畑や空き地が多くあった状況で設計したため、再チェックのため上流から調査していきたい。チェックは排水能力も含め行い、



冠水した交差点

抜本的には河川の改修を県の方をお願いする等、2段階でやっていきたい。

永井 これからも梅雨の季節や台風も来ます。地域の人たちが心配しないような対策をお願いします。

この件については平成28年に厚生労働省から通達が来ているかと思いますが、近隣の土浦市や守谷市、つくばみらい市などをはじめ、13の市町村がすでに助成を実施しています。阿見町としてはどのような内容で実施するかお伺いします。

新生児の難聴検査について

千葉町長／初回検査及び確認検査に係る費用のうち、1回あたり3千円を上限に助成を行います

永井 新生児の中の1千人に1人から2人の割合で先天性難聴があるとされています。難聴のあることに気づかずにいると、言葉の発達が遅れたり、コミュニケーションがとりづらくなるので、早期の発見が必要となります。

町長 茨城県では、令和2年度より新生児聴覚検査費用の公費負担による実施に向け、県医師会との集合契約により、実施体制の整備が進められることとなったため、県の体制に沿って来年度より実施していく予定です。

初回検査及び確認検査に係る費用のうち、1回あたり3千円を上限に助成を行います。



●その他の質問事項
○公共交通の充実について

今後の総合計画の策定について

千葉町長／多くの町民の皆様に参加いただき、地域課題や街の将来像について共有していきたいと考えています

川畑 阿見町の今後の総合計画の策定について伺います。

町長 計画の策定に向けては、その過程において町民意識調査の実施とともに、多くの町民の皆様に参加いただき、地域課題やまちの将来像について共有していきたいと考えています。

が、近い将来1台の車を複数人でシェアをしていくようになってきます。また半導体の分野においても京都大学初のベンチャー企業が、酸化ガリウムの新技術を開発しました。これはシリコンの性能を表す数値を1として酸化ガリウムの性能はその約3千400倍になる。圧倒的省エネを実現でき、桁違いに小さく作ることができる。SDGs「持続可能な開発目標」に基づき、これを実現するために、も財政の健全化の確保と新しい情報をつかんで進めていただきたい。

川畑 より世の中のシステムが大きく変わっていきます。トヨタは自動車造り専門から利用する人のためのソフト開発へ大きく転換をしました。現在は1人1台車を持っています



川畑 秀慈 議員

道の駅の推進・中止の判断基準は

千葉町長／検証結果を踏まえ、町を取り巻く情勢や財政状況等も勘案しながら、慎重に判断したいと考えています

川畑 道の駅整備事業業検証委員会の会議の内容について伺います。

町長 第1回目は、2回目以降の委員会の公開・非公開について議論していただきました。結果、傍聴人がいることで、活発な議論ができなくなる恐れがあるとの理由で、委員全員一致のもと非公開になりました。第

2回目は場所の問題を議題としました。第3回目は場所の問題に加え建設費を議題としました。第4回には建設費及び運営体制について議論を行っています。

川畑 将来の町の財政見通しは、どのように把握していますか。

起債残高は、平成21年度末18億7000万円、平成30年度末148億9000万円となっています。基金残高については平成21年度末36億9000万円。そこから平成26年度末65億1000万円に増加。その後減少し、平成30年度末47億2000万円となっています。財政調整基金は、21年度末10億9000万円。平成26年度末37億2000万円。平成30年度末25億円となっています。公共施設等総合管理計画では今後40年間で543億円が必要と見込んでいます。

町長 道の駅の推進・中止の判断基準は何ですか。

検証委員会から最終的な検証結果を答申していただくこととなりますので、その結果を踏まえ、町を取り巻く情勢や財政状況等も勘案しながら慎重に判断したいと考えています。

川畑 うるま市のうるマルシェは、国からの補助が18億円あり市の負担は約8億5000万円、年間の売り上げ目標が8億4000万円でした。すでに集客目標は達成し、売り上げ目標もほぼ達成できそうです。但し、18億円の補助金があったからできた事業でした。しかし、阿見町の道の駅の事業は税金で行うことになるので、慎重に判断していただきたい。



うるマルシェ

うるま市のうるマルシェは、国からの補助が18億円あり市の負担は約8億5000万円、年間の売り上げ目標が8億4000万円でした。すでに集客目標は達成し、売り上げ目標もほぼ達成できそうです。但し、18億円の補助金があったからできた事業でした。しかし、阿見町の道の駅の事業は税金で行うことになるので、慎重に判断していただきたい。

異世代ホームシェアの推進について

千葉町長／高齢少人数世帯の空き部屋を学生が活用し、支えあうという新しい住まい方について研究していきます

石引

ひとり暮らしの高齢者の家に、学生と一緒に住むという「異世代ホームシェア」が広がり始めています。また、独居高齢者が増加している社会問題を解決する手段としても注目が集まっています。

高年齢少人数世帯の空き部屋を学生が活用し、支えあうという新しい住まい方について研究していきます。

石引

阿見町で大学生への支援制度はどうなっていますか。

町長

現在、支援制度はありませんが、あみ人材育成基金を創設し、奨学金返還支援制度や海外留学奨学資金支援制度の構築に向けた検討を進めています。

町長

全国的にもごくわずかな事例であるため、今後、事例などを調査しながら

石引

阿見町として「異世代ホームシェア」がどのような効果をもたらすのかを



石引 大介 議員

町道0103号線の渋滞について

千葉町長／高都市計画道路寺子・飯倉線の整備により、既存道路の通過交通を抑制し通行の円滑化を図っていきます

石引

町道0103号線は荒川本郷地区の整備や阿見東部工業団地、阿見吉原地区の開発により交通量が増加しています。朝夕の時間帯に茨城計算センター付近の交差点では、以前には見られなかった交通渋滞が起きています。この道は

調査研究する事が必要だと思えます。阿見町が先駆けとなつて、こ

の取り組みを推進して行っていただけのように願っています。

石引

道幅や歩道も狭く、通学する子どもたちや近隣住民の方々は、安心して道路を通行できない状況です。

阿見町としてこの状況を解決するため、どのようにお考えですか。

町長

沿道には住宅が建ち並んでおり、交差点改良工事や道路拡幅による歩道設置は非常に困難であります。そのため町では、

産業建設部長

阿見町だけの財源で整備する事は困難ですので、国の交付金など財源確保が重要な課題であると考えています。課題解決に向けて、

当路線バイパス道路となる「都市計画道路寺子・飯倉線」の整備により、既存道路の通過交通を抑制し、道路利用者への安全性の向上を図るとともに、通行の円滑化を図っていきます。令和6年度の供用開始を目的に整備を進めています。

石引

整備を進めていく中で、何か課題は出ていますか。また、その課題解決の

課題解決に向けて、町長を筆頭に地元選出の国会議員・県議会議員・町議会議員、東部工業団地代表者、町商工会代表者などで国交省へ予算要望活動を行ってきました。今後とも国の動向をよく見極めて、令和6年度供用開始の目標に向けて努力していきます



0103号線の現状

阿見町における学校教育施設の整備は進んでいるか

湯原教育長／今年度、君原小学校、阿見第一小学校、阿見第二小学校で空調設備を設置しましたので、普通教室の設置率は100%です



栗原 宜行 議員

栗原 町内小中学校における空調設置率は、現在どのようになっていますか。

教育長 今年度、君原小学校、阿見第一小学校、阿見第二小学校で空調設備を設置しましたので、普通教室の設置率は100%です。ただし、君原小学校、阿見第二小学校の特別教室に未設置がありますので、全教室の設置率は96%です。

栗原 空調設置年数の古い学校の更新はどのようになっていますか。

教育次長 一番古い設備は平成10年に設置した舟島小学校ですが、来年度設備改修工事を予定しています。

栗原 学校におけるICT環境の整備状況は、昨年度と比較してどの程度進んでいますか。また、新学校ICT整備水準を達成するため、どの程度の費用が必要と考えていますか。

教育長 学習者用コンピュータを各校1クラス分程度、大型提示装置を約80台、ICT支援員は未実施

で、昨年度と同様の整備状況です。また、国が定める目標水準を達成するため、5年リースで契約した場合7億円程度が必要と見込んでいます。

栗原 5年間のレンタル概算費用7億円の内容について伺います。

教育次長 主なものは、学習用コンピュータで2億2000万円、電子黒板で1億5000万円、無線LANで2000万円、ソフトウェアの購入で1億7000万円、ICT支援員で5000万円を見込んでいます。

教育ICT整備への対応は出来ていますか。

栗原 教育ICT整備への対応は出来ていますか。

教育次長 平成30年度から令和4年度まで教育ICT整備地方財政措置が講じられていますので、財政当局に予算要望をしていきたいと考えています。

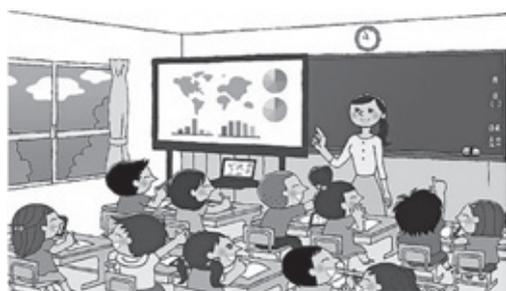
栗原 小学校の統合再編成は、どのようになっていますか。

教育長 平成27年3月に策定した阿見町立学校再編計画

に基づき進めています。君原小学校については小規模特認校制度導入の要望書が提出されましたので、計画の見直しと方策を学校再編検討委員会に諮問しました。

栗原 学校施設の長寿命化の基準と進捗について伺います。

教育長 今年度、阿見町学校施設等長寿命化計画の策定を予定していますので、次年度以降同計画に基づいて進捗について伺います。



づいて取り組んでいます。

教育次長 基準については校舎体育館、また同施設に付帯する200平方メートルを超える施設となつていきますので、小学校7校、中学校3校、教育相談センターの11施設と、武道場等が対象です。

栗原 対象外の教育施設の建て替え改修は、どのようにお考えですか。

教育次長 200平方メートル以下の施設ですので、屋外の倉庫やトイレなどですが、学校からの要望を受け優先順位を付けて修繕や建て替えをしたいと考えています。

牛久阿見インターから町内へのアクセス道路について

千葉町長／令和6年度までに4車線で開通させるための工事が始められています（県道土浦稲敷線まで）

佐藤

三区から右剏に至る県道48号の

の向上により、新たな産業の創業に期待をよ

バイパスとして、牛久阿見インターから上小

せる。阿見地内への着工について伺います。

池、下本郷区画整理地内、西郷、125号バ

①道路の町の位置づけは。

イパスまでの路線です。インターから龍ヶ崎方

②着工の遅れの原因は。

面へは4車線で一部供用開始、交通の利便性

③工事の遅れを取り戻す方策は。



牛久阿見インターチェンジから阿見方面を望む



佐藤 幸明 議員

町長

①町内を南北に結ぶ町の骨格と

があつたため、道路用地の確定に多くの時間を要したことが着工の遅れの主な原因とこのとでした。

なる道路で、荒川本郷地区でも骨格となる道路です。今後の町にお

ける新市街地の形成、ひいては定住促進に欠かせない重要な道路です。

②県によると、小池地内に広大な筆界未定地

③県道土浦稲敷線までの区間につきましても令和6年度までに4車線で開通させるための工事が始められています。

霞クリーンセンター・あくら

清掃センターの共同建設、ごみ処理等の広域化による整備を主目的に検討していかねばならない

霞クリーンセンター・あくら

千葉町長／近隣自治体との共同建設、ごみ処理等の広域化による整備を主目的に検討していかねばならない

佐藤

霞クリーンセンターが平成12年に供用開始されました。

にもつたいないと、これが実感でした。さらクリーンセンターは平成10年に供用開始された処分場で、広く深

清潔感あふれる大きな建物がゴミを燃やすの

く焼却灰ですべて埋まるのか半信半疑でした。月日の経つのは早いもので、ともに耐用年数が10年を切ろうと、いや切ったとも言われております。新設には、設計、用地の取得等に時間を要することから、今から次のことを考えなければなりません。

町長

①広域化による整備を主目的に検討していかねばならないと考えています。

②次期施設を検討する中で、発電や売電設備についても検討してまいります。

③近隣自治体との共同建設を目指すべき。

④余熱利用し、発電してはどうか。



霞クリーンセンター

阿見町の将来について

産業建設部長／地域の特性にふさわしい良好な市街地が形成されるよう検討してまいります

柴原 阿見吉原地区
区画整理の換地
処分はいつになるか。

産業建設部長
西南工区は令和2年
6月の予定となっております。
ります。

柴原 吉原土地区画
整理事業が終了
し、企業等が進出した
として、どのくらいの
税収を予測しています
か。

産業建設部長
概算で5億6000
万円と試算しています。



柴原 吉原土地区画
整理が終わった
あと、どのようなビ
ジョンを持っているか。

産業建設部長
未利用地の多い荒川
本郷地区の形成を進め

ると思っています。



柴原 成一 議員

ていきたいのと、第6
次総合計画並びに都市
計画マスタープランに
基づいて、市街化調整
区域内の土地利用の具
体化が見込まれる区域
について、地域の特性
にふさわしい良好な市
街地を形成されるよう
検討してまいります。

柴原 この度、県が
「未来産業基盤
強化プロジェクト」を
発表しました。牛久阿
見インターチェンジ周
辺区域も対象となるの
か。

産業建設部長
地域的には対象にな
ると思えます。

ると思えます。

柴原 これが対象と
なると、都市計
画マスタープランで将
来市街地検討ゾーンの

上本郷・中根区域と、
牛久阿見インターチェ
ンジ周辺区域がつか
ることになる。つい
ては議会土地利用調査
特別委員会でも来年度、
担当部局を設置してほ
しいとの意見があが
ているが、来年度から
専門部局を設置する意
思はありますか。

町長 現状では、具
体的な計画のな
いところに部局を張り
つけることはできない
ので、委員会の皆さん
から提案をしていただ
きたい。当面は都市計
画課が窓口になります。



地域「コミュニティ」について

湯原教育長／検討すると約束して
いますので信用して任せていただ
きたい

倉持

あさひ小学校
の児童数が年間
54名も増加しているの
ではプレハブ校舎を増
築するほかないと思
います。それであれば本
郷二丁目をあさひ小学
校の区域にしてもよい
のではないかと。六、七
年後には当町で生まれ
る子供は極端に減少す
ると予測されています。
児童の増加についてど
のように予測していま
すか。

そのため、実際の児童数
は変動する可能性があ
ると考えています。

倉持

通学区域の見
直しの委員会を
組織した時に、教育委
員会として集合住宅の
子どもは新小学校に入
学させないとの案を再
提出するののかとの質問
に対し、「求められる
資料は提示していき
たい」とのことでしたが、
学校再編検討委員会
は求められないのに提
示したのはなぜですか。

教育長

現在の通学
区域で既に出
生している児童が通学
した場合、あさひ小学
校が24学級以内の適正
規模を維持できると予
測しています。ただし、
転入・出生による児童
数の増加は予測できな
い

教育次長

同委員会
から具体的
な検討資料が必要だと
いうことで出したもの
です。



倉持 松雄 議員

倉持

検討委員会の
ほうから「集合
住宅の子どもは新小学
校に入学させない」とい
う案を入れてください、
とお願ひされたのですか。

教育次長

事務局が
考えて作っ
たものです。

医療機関を周る「ミニ ティバス」の新設について

千葉町長／医療機関に限定したコミュ
ニティバスは難しいと判断しています

倉持

現在「あみま
るくん」を運行
していますが、役場・
東京医大・その他医療
機関50カ所を周るコ
ミュニティバスを新設
してはどうか。

教育長

私も町長も
この件につい
て検討いたしますとい
うことを倉持議員と約
束しています。ですが
らそれを信用しても
らって、あとはお任せ
いただきたいと思います。
です。

町長

定時定路線で
乗降場所を医療
機関に限定したコミュ
ニティバスは、町民の移
動手段として積極的に
利用いただくことは難
しいと判断しています。

町では「あみまるく
ん」で利用者が多い町
内の総合病院に対し、
独自の送迎バスを取り
入れていただけるよう
申し入れをしています。
さらに令和2年1月か
ら交通不便地域におけ
る高齢者等の買い物支
援事業の実施も予定し
ています。今後も「あ
みまるくん」の利便性
を向上させ、多くの町
民に満足してご利用い
ただける地域公共交通
となるよう取り組んで
まいります。

町職員の接客態度の指導 について

千葉町長／高齢の方はもちろん、町民
の皆様全てに対し懇切・丁寧な対応を
していくよう指導してまいります

倉持

高齢の方が来
庁した際、若い
職員が応対しても理解
に苦しむ場合があると
思います。懇切・丁
寧に應對してほしいと
思います。

町長

接遇について
は非常に重要な
ことと考えており、訓示
の中で町民の皆様に対
する丁寧な対応をしつ
かり実行していくよう
職員に話し話しました。
具体的な取り組みとし
ても様々な研修を実施
しています。今後も高
齢の方はもちろん、町民
の皆様全てに対し懇切・
丁寧な対応をしていくよ
う指導してまいります。



総務常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

阿見町行政組織条例の一部改正について

問 人事課を新設し、総務から町長公室に移行する理由は何ですか。

答 機構と人事異動を連携させ、増加

する事務事業への対応と、強硬な組織体制の構築のため、町長公室に人事課を創設しました。

問 人事の業務として人材育成や能力開発、給与などのため、近隣市町村では町長公室に人事課を設置していません。何かほかに理由があれば、お聞かせください。

答 現状、総務課は選挙や監査、町界

を強化したいと考えています。

問 民間団体との交流連携、情報交換や共有を図るため、シテiproモーション自治体等連絡協議会への

阿見町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

問 今後、個別審査規定など欠格事項削除にしたがって整備していくのか、それとも従来の条例をそのまま使って、団員の適格性を保っていくのか伺います。

答 現状では今回の条例改正に伴い、成年被後見人等に特化した規定の記述や修正等を行う考えはありません。今後、国や地方公共団体の動向を注視し、検討が必要な場合には必要な手続きを進めていきたいと考えています。

問 成年被後見人等の権利の制限にかかわる関係法令が、6月14日に公布されました。公布によって、不利益を被った方はいますか。

答 ありません。

問 不利益を被った方を救済するため、阿見町でも条例施行までに不利益を被る方に、遡及適用を考えるはありますか。

答 財産管理費の需用費、152万2千円の増額理由を伺います。

問 当初20件60名の転入者を想定していましたが、既に15件48名の方が転入されましたので、今回10件程度の補正予算を計上しました。

加入を進めるのですか。

答 組織や戦略性を持った方針をまず策定し、その後協議会と連絡を取り合っ加入していかうと考えています。

問 地域安全対策費の時間外勤務手当には、今回の台風に対応した時間外手当等が入っていますか。

答 時間外手当58万8千円の中には、9月、10月に対応した台風の部分は直接入っていません。今回の補正は防災関連業務に係るもので、今後、年度末までに発生する時間外を見据えた不足分を計上しました。

問 企画費の定住促進少子化対策、500万の増額補正について伺います。

答 当初20件60名の転入者を想定していましたが、既に15件48名の方が転入されましたので、今回10件程度の補正予算を計上しました。

問 主なものはコピー用紙代が21万円、

プリンターや印刷機のトナー代が70万円、消耗品が50万です。紙代の高騰やカラー印刷の頻度が多くなったため増額しました。

問 今年度の改正から施行するということでは、施行の日からということでは、今現在いないので、

今回の改正から施行するということでは、施行の日からということでは、今現在いないので、

令和元年度阿見町一般会計補正予算

問 地域安全対策費の時間外勤務手当には、今回の台風に対応した時間外手当等が入っていますか。

答 時間外手当58万8千円の中には、9月、10月に対応した台風の部分は直接入っていません。今回の補正は防災関連業務に係るもので、今後、年度末までに発生する時間外を見据えた不足分を計上しました。

問 企画費の定住促進少子化対策、500万の増額補正について伺います。

答 当初20件60名の転入者を想定していましたが、既に15件48名の方が転入されましたので、今回10件程度の補正予算を計上しました。

問 主なものはコピー用紙代が21万円、

プリンターや印刷機のトナー代が70万円、消耗品が50万です。紙代の高騰やカラー印刷の頻度が多くなったため増額しました。

問 今年度の改正から施行するということでは、施行の日からということでは、今現在いないので、

民生教育常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

阿見町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

問 災害援護資金の貸付けに対する償還金の支払猶予、償還免除の対象範囲の拡大ということですが、どの様に拡大されたのでしょうか。

答 これまでは、死亡又は重度障害による場合のみ償還が免除となっていました。しかし、法律及び施行令の一部改正により、破産手続き開始の決定又は再生手続き開始の決定を受けた場合も、償還未済額の全額又は一部の償還を免除することができるようになりました。

問 現在の貸付実績は0件ですが、今までは何件あったのでしょうか。

答 東日本大震災の後、1件ありました。

問 使い勝手がいい制度だと思えますが、貸付実績ゼロの原因は、その他の支援の仕組みが充実してきたことで、この貸付を利用しなくてもよくなったという理解でいいですか。

答 そのとおりです。

阿見町予防接種健康被害調査委員会条例の一部改正について

問 阿見町の管轄が土浦保健所から、竜ヶ崎保健所に変更になった理由を教えてください。

答 保健所の整合性がとれておらず、

問 植栽管理委託料86万5千円の内容を伺います。

答 阿見小学校のイチヨウの木が台風15号の強風によりかなり傷んでしまい、樹木医の診断を受け危険な枝の剪定、切り口の防腐、殺菌処理を行いました。今後、音響波解析診断、イチヨウの木本体の剪定、土壌の改良を予定しています。

令和元年度阿見町一般会計補正予算

検討委員会の中で12保健所から9保健所に再編となりました。阿見町は稲敷に所属しておりますので、竜ヶ崎保健所の管轄に変わりました。

問 グラウンドの真ん中に木がありますが、どの様に土壌改良をするのでしょうか。広範囲にやると、子ども達の利用するスペースに影響はでないのでしょうか。

答 土壌改良の案として今示されているのが、がっぽ堀方式です。簡易的な土壌改良の方法の一つで、1カ所につき50センチ程の穴を開け、肥料や改良資材と共に埋め戻します。全体で50カ所程度

の改良を予定していますが、学校の授業等に支障のないように取り組んでいきたいと思えます。

問 中学校費の都市ガス使用料70万円は、エアコンのガス使用料だと思えますが、なぜ竹来中学校だけ補正なのでしょうか。

答 竹来中学校のエアコンは昨年度設置をし、冬から使い始めました。夏の使用は今年が初めてで、見込みで予算計上しましたが、思いのほか使用料が増えたので所要額の補正をさせていただきました。



阿見小学校のイチヨウの木

産業建設常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

阿見町道の構造の技術的基準に関する条例の一部改正について

問 道路の区分について、1種から4種の等級や15種類とありますが、その内容を伺います。

答 高速道路から一般国道、県道、私たちが管理している市町村道まで、すべての道路は第1種から第4種までの4種類に区分されています。まずは地方部にあるか都市部にあるかで2つに分け、さらに高速自動車か自動車専用

問 身近なみどり整備推進事業補助金、強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金の

答 身近なみどり整備推進事業は、町

内の荒廃した平地林や里山林の手入れをする事業で、事業実施面積が増えたため補正しました。今年度事業内容は、君島、小池、飯倉、島津、追原団地の5地区で合計3・61ヘクタールを保全事業で整備する準備を進めていまして、新たに2地区の森林整備を計画し、県補助金の内諾も得られたため、増額計上しました。

問 強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金は、9月8日に関東に上陸した台風15号により

被災した農業者向けの国・県・町からの助成金で、被災した農業施設の修繕及び再建に要した費用の一部を助成するものです。助成対象者件数は12経営体、園芸用ハウス48棟となりま

答 内訳としては、維持補修工事が1430万円、建築土木工事の交通安全施設工



台風15号で転倒したカーブミラー
(上：補修前 下：補修後)

事が220万円となります。

問 維持補修工事については、台風21号関連で当初予定していなかった緊急工事が発生しました。道路の冠水の対応や道路の法面崩れ等、30カ所対応しました。さらに筑見団地の中で排水施設のコンクリート製のマンホールが壊れているのが発見され、その緊急工事も行いました。

答 建築土木工事の交通安全施設工事については、

令和元年度阿見町公共下水道事業特別会計補正予算

問 公共下水道整備事業の汚水528万円の内容を伺います。

答 3か年実施計画で令和4年度に整備をする予定となっていた路線に隣接する工場から、側溝に放流しています処理水の水质が悪いくことで県から

今年の夏に未就学児の集団移動経路における安全対策、緊急点検を急遽行いました。その結果、早急に対策ができて効果が大きなものだけをピックアップして約10カ所の安全対策を行うこととなりました。また、台風15号ではカーブミラーの転倒3カ所の補修を行いました。

早期の是正勧告を受けているという相談があり、公共下水道の早期整備の要望が提出されました。協議をした結果、令和4年だったものを前倒しにして工事を行うことになったため、補正しました。

総務常任委員会

株式会社モリタ三田工場、大阪市立阿倍野防災センター、愛知県安城市のICTを活用した議会運営の取り組みについて視察しました

総務常任委員会では、令和元年11月14日から15日に視察研修を行いました。



モリタ三田工場にて

1日目の株式会社モリタ三田工場では、はしご車や高機能消防車、消防と救急の機能を併せ持つ「消防車」など、未来を見据えた新しい消防車を各自治体仕様に製造しています。当町の消防団でも、今年度

可納式消防ポンプ車をここから購入し、町民の命を支え、守り抜く確かな性能と技術を確認することが出来ました。

2日目の大阪市立阿倍野防災センター「あべのタスカール」は、「災害は必ずやってくる。助かる力、助ける力を学ぶ」をコンセプトにした体験型防災学習施設です。

当日は大阪市内の小学生が体験学習する様子を視察しました。自分たちの地域の特性に応じた災害危険が認識できるようになっており、市内での大災害を想定したビデオは、登場人物も大阪弁でより身近なリアル感のある構成でした。また、おおさか防災情報ステーションでは市内の被害想定や洪水エリアがどこなのかといった、「助かる力、助ける力」を身につける学習が行われていました。

次の愛知県安城市で



安城市議会にて

は、市民アンケートをきっかけに議会に対する関心の低さへの危機感から、議会・議員が市民と向き合う議会の見える化と議会改革を進め、平成28年度には市議会ICT推進基本計画に基づき、議会ICT化・タブレットの運用を開始しました。タブレットを活用した電子採決システムを他の自治体に先駆けて導入したほか、市議会ウェブサイトのリニューアルなどにより、確実に市民との距離を縮め、議会の見える化を進めています。

今回の視察は、当町においても大変参考になった視察研修でした。

民生教育常任委員会

愛知県大府市のウェルネスバレー構想と愛知県豊明市の株式会社エスプールプラス誘致についての取り組みを視察しました

民生教育常任委員会では、10月24日から25日に、愛知県大府市でウェルネスバレー構想について、同県豊明市で株式会社エスプールプラス誘致について視察研修を行いました。



大府市にて

1日目の大府市は、現在人口約9万2千人、名古屋駅まで東海道本線で15分という名古屋

市のベッドタウンです。大府市では、隣町の東浦町と共同で、平成20年度にウェルネスバレー基本計画を策定し、健康・長寿に関する研究機関や施設が集積した「あいち健康の森」とその周辺地区を「ウェルネスバレー」と名付け、

ウェルネスバレー関係機関や産業界、行政が連携し、健康づくり、医療、福祉、農と食、新産業育成など様々な分野において、先駆的な取り組みを推進しています。また、健康・長寿に係る企業等の誘致を進めることで「健康長寿の大拠点」の形成を目指しているとのことでした。

2日目の豊明市では、当委員会が8月に視察した株式会社エスプールプラスを誘致したとのこと、その経緯や運営について担当者から説明を受けました。きっかけは豊明市



豊明市にて

議会が別の視察目的で訪れていた千葉県市原市で、偶然目にした新聞記事だったそうです。その後、現地視察等を経て誘致に至り、平成28年11月にあいち豊明ファームがオープンしました。行政の取り組みとしては、農園用地の紹介、就労説明会の開催、社会福祉法人等への事業説明・協力量議を行ったとのことでした。現在は大きな問題もなく非常にうまく運営されており、行政主導という初めての試み、それをやり遂げたことに尊敬の念を持ちました。

民生教育常任委員会

株式会社エスプールプラスと 龍ヶ崎歴史民俗資料館を視察 しました

民生教育常任委員会では、8月27日に株式会社エスプールプラス柏ファームと龍ヶ崎歴史民俗資料館を視察しました。

株式会社エスプールプラスは、就業機会の少ない障がい者の方々に働く場を作り、お客様である企業の問題を解決していくための取り組みとして、農園を運営しています。農業は作業工程がわかりやすく、障がい者が能力特性を活かして働くことができ、雇用定着率も90%以上であるとのことでした。実際に農園を見学し、しっか

りした安全管理のもとと運営されていました。

龍ヶ崎市歴史民俗資料館は平成2年に設置された施設で、1階は、県指定無形民俗文化財の撞舞、原始古代から近代までの資料、昭和の暮らしの道具や民具などの常設展に、2階は多目的室と体験学習室となつています。屋外には、農家の納屋、たばこ屋、水車小屋が建ち、龍ヶ崎線を走った蒸気機関車も展示されていました。



エスプールプラスにて

土地利用調査 特別委員会

静岡県牧之原市と愛知県東郷町の土地画整理事業について、愛知県大府市のウェルネスバレー構想を視察しました

土地利用調査特別委員会では、10月23日から24日に、静岡県牧之原市と愛知県東郷町の土地画整理事業について、愛知県大府市ではウェルネスバレー構想の視察研修を行いました。

1日目の静岡県牧之原市では、東日本大震災以降、静岡県が南海トラフの巨大地震の想定を公表した結果、市内の臨海区域での津波の被害が甚大であると



牧之原市にて

いうことから、急激な人口減少や地価下落が進みました。市ではこうした状況を打開すべく、「輝く高台開発プロジェクト」に取り組んでいるところですが、その主要事業となる相良牧之原I・C北側開発土地画整理事業は、現在準備組合の段階ではありますが、都市計画用途地域の決定や一括業務代行予定者に大和ハウス工業株式会社を決定するなど、事業化に向けての作業が着々と進展してまいりました。市長の力強いリーダーシップによりエキスパートの職員を配置し、市と組合が一体となつてまちづくりを進めていることを感じました。

2日目の東郷町では、ベツトタウンゆえに町周辺部で住宅開発が進み中心部が形成されないまま市街化が進展してきたことから、商業施設が少なく消費の流出や

将来の買い物困難者等の課題を抱えていました。これらを解決するためのプロジェクトの核となるのが東郷中央土地画整理事業です。大きな特色は大型商業施設「らぼーと東郷」の誘致で、2020年秋の開業を予定しています。商業の核とともに将来は交通結節点なるバスターミナル等についても検討されているとのことでした。

次に、民生教育常任委員会と合同で訪問した愛知県大府市はウェルネスバレー構想地区です。構想段階ですが、今後大規模土地画整理事業等により医療福祉施設やヘルスケア産業等を誘致していくことで

した。自治体間の連携や構想立案での既存施設の関連付け、事業展開に向けて協議会を設置し、オブザーバーに国の機関を含めることなど、大変参考となるものが

ありました。

今回の視察で改めて認識したことは、行政が果たす役割が非常に大きいということです。I・C周辺を上手く活用することで自治体のポテンシャルを引き出し、いくことができるということを改めて認識しました。茨城県においてもそれを裏付ける「未来産業基盤整備プロジェクト」が大井川知事より発表されました。知事は「本プロジェクトは市町村の頑張りや意欲を前提にしているもの」と明言しています。その意欲を示す意味でも早急な執行体制を組織し対応されるものと当委員会として期待します。



東郷町にて

産業建設常任委員会

沖縄県うるま市の「うるま市農水産業振興戦略拠点施設事業」を視察しました。



うるま市にて

産業建設常任委員会では、10月8日から10日までの3日間、農水産業振興戦略拠点施設事業を学ぶため、委員6名、産業建設部長、議会事務局1名で、沖縄県うるま市での視察研修を行いました。

の会議室で開催されました。はじめの事業の計画策定は、JA婦人部や女性連合会、議会からの直売所の設置要望を受け、平成24年度に沖縄観光や経済振興に対する事業に8割補助の交付金制度を活用して計画されました。

平成26年に担当者の異動に伴い、再度計画の見直しを行いました。計画策定はワークショップ形式とし、広く市民から公募し、5回のワークショップに150名程が参加しました。売れる直売所をみんなで作えるということ、前半は座学、後半はワークショップ形式で学びながら、県外先進地の直売所の事例やブランドデザインの方向性等を学んだ上で、直売所をどのようにしたら良いかを話し合いながら計画されました。

約18億円でしたが、機能付加等で約27億円となりました。交付金は18億円で補助率約68%ですが、レストランは対象外とのことでした。運営については、昨年11月から7月までで来客数が69万3千人、売上額が6億5700万円でした。

5年後、10年後の取り組みとしては、「基本方針は食を通じてうるま市の成長エンジン」ということでこの施設があるからこそ、色々なことにチャレンジできるということです。農家の収入増を第一に、やりがいと収入が連動する形で次世代が積極的に参入できる農水産業を実現しなければなりません。当町でも大変参考となる視察研修となりました。

阿見町議会報告会

11月10日に君原公民館で阿見町議会報告会を開催しました



議会報告会の様子

11月10日(日)、第3回議会報告会を君原公民館ロビーで開催しました。参加されたのは19人でした。会場は、アットホームな雰囲気です。トホームな雰囲気です。有意義な意見交換ができました。アンケートも実施し、好意的な意見を

いただきました。今任期中、最後の議会報告会となりました。

参加された皆様からは、報告事項への質疑や意見、要望などさまざまな声を聞くことができました。

「道の駅整備検証委員会のメンバーは何人か。どのようなメンバーか」

「検証委員会メンバーは学識経験者ばかりで道の駅の現場を知る方が少ない。議会として、メンバーの推薦をチェックしなかったのか」

「道の駅に関しては議会にも責任があるのではないか」

「結論ありきの道の駅の検証はやめて、早く結論を出していただきたい」

「学校給食を充実して欲しい。家庭で充分栄養を取れない子供がいる。良いものをお腹いっぱい食べさせてあげたい」

「実穀小学校の跡地利

用は、現段階でどのようなになっているのか。自分もPTAの役員をやっていたのでよく聞かれる」

こうした意見を、今後の議会活動に生かし、執行部へも伝えることをお約束しました。

阿見町議会の議会報告会は、先行する近隣議会を視察しながら、各中学校区を巡るよう計画し、竹来中学校区の君原公民館で計画を実現することができました。

ただ、参加者は少なく、参加者層も60代、70代が中心という過去2回の実施状況と同じような結果でした。



君原公民館にて

議 会 日 誌

10月

- 23～24日 土地利用調査特別委員会所管事務調査
(静岡県牧之原市、愛知県大府市、東郷町)
- 24～25日 民生教育常任委員会所管事務調査
(愛知県大府市、豊明市)
- 30日 議会報告運営委員会(議会報告会資料の検討)

11月

- 6日 全員協議会(令和2年度3か年実施計画について他)
- 7日 県南町村議会議員大会
- 10日 阿見町議会報告会
- 12日 土地利用調査特別委員会(地域を取り巻く状況他)
- 14～15日 総務常任委員会所管事務調査
(兵庫県三田市、大阪府大阪市、愛知県安城市)
- 20日 議会中継推進委員会
(ペーパーレス会議システムについて他)
- 21日 民生教育常任委員会所管事務調査(町内)
- 25日 全員協議会
(阿見町行政組織条例の一部改正について他)
- 26日 議会運営委員会
(第4回定例会会期日程等について)
- 26日 土地利用調査特別委員会(提言書について他)

12月

- 3日 令和元年第4回定例会第1日目
(開会、上程、質疑他)
- 4日 令和元年第4回定例会第2日目(一般質問5名)
- 5日 令和元年第4回定例会第3日目(一般質問4名)
- 6日 令和元年第4回定例会第4日目(一般質問4名)
- 9日 令和元年第4回定例会総務常任委員会(議案審査)
- 9日 令和元年第4回定例会民生教育常任委員会(議案審査)
- 10日 令和元年第4回定例会産業建設常任委員会
(議案審査)
- 10日 議会中継推進委員会
(ソフトウェアの選定について他)
- 10日 土地利用調査特別委員会
(今後の進め方について他)
- 17日 議会運営委員会(第4回定例会議事日程について)
- 17日 令和元年第5回定例会第5日目
(委員長報告、採決、閉会)

1月

- 9日 議会だより編集委員会(163号編集)
- 21日 土地利用調査特別委員会(意見交換会他)
- 23日 議会だより編集委員会(163号編集)

傍 聴 してませんか！

次回定例会開会予定は

2月19日(水) となります。

本会議、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会、全員協議会は、傍聴できます。

第4回定例会(12月)傍聴者は、延べ17名でした。

役場1階ロビーでも本会議の実況をテレビでご覧になることができます。

また、町ホームページからYouTubeでもご覧いただけます。

手続きは簡単です！

議会の傍聴を希望される方は、会議の当日に役場3階議会事務局で受付けています。

①傍聴受付証の交付を受けてください。

②傍聴受付証は先着順にお渡しします。

③傍聴席は、本会議 30席
委員会 9席 全員協議会 7席



編集後記

この「議会だより」が今期の体制で作る最後の「議会だより」となります。今まで読んでいただいていた方がありがとうございます。

今期は、議会報告会の開催や、本会議のインターネット配信など、開かれた議会を目指してきました。

この「議会だより」も、皆さんが気軽に手に取って読んでいただけるように、改善を重ねてきました。

来期は編集体制も変わりますが、読みやすい紙面の改善を目指して頑張っていますので、よろしくお願いたします。

永井 義一

編集委員

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
高野好史	栗原宜行	倉持松雄	紙井和美	柴原成一	川畑秀慈	永井大介	石引大介